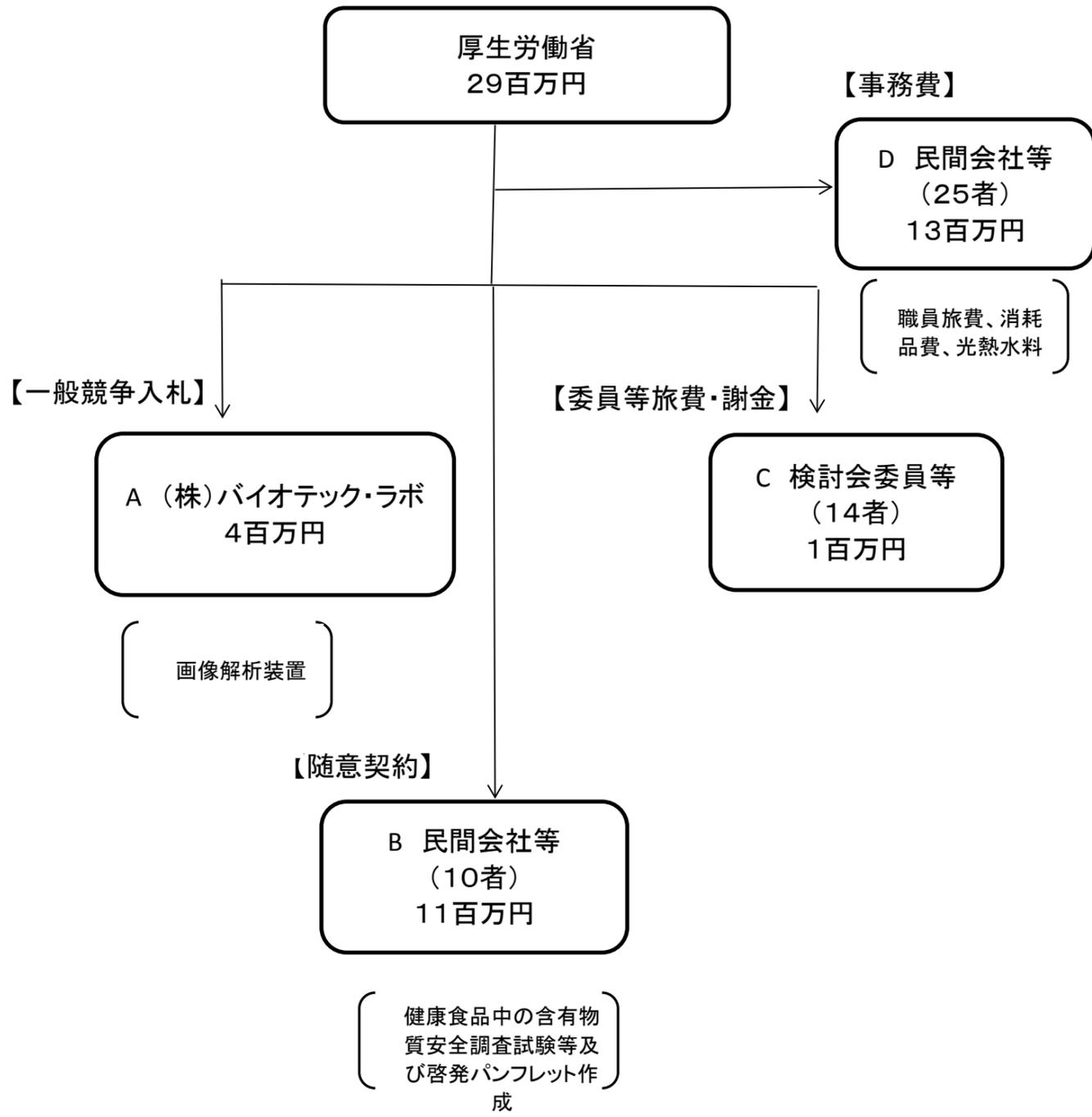


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	健康食品の安全性の確保等事業		担当部局庁	食品安全部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度		担当課室	基準審査課		森口 裕	
会計区分	一般会計		施策名	IV-4-1 食品等の安全性を確保する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	食品衛生法第7条		関係する計画、通知等	「健康食品・無承認無許可医薬品健康被害防止対応要領」(局長通知)、「錠剤、カプセル状等食品の適正な製造に関する基本的考え方」(部長通知)等			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	多様化する健康食品による健康被害事例に対し、必要に応じ流通を禁止する等、迅速・適切に対応するとともに、市場に流通している健康食品において安全性が疑われる成分について、安全性試験を実施し、健康被害を未然に防止することにより食品の安全性を確保する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	健康食品による健康被害事例が発生した際、臨床医等の専門家を緊急に招集し、対応を検討するとともに、市場に流通している健康食品において安全性が疑われる成分について、安全性試験及び分析調査を実施する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	51	43	37	24	24
		補正予算					
		繰越し等					
	計	51	43	37	24	24	
	執行額	15	37	29			
執行率(%)	30.2	86.8	78.4				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	健康食品の安全性確認のための試験検査を実施するとともに、パンフレットの配布及びホームページによる健康被害発生事例の情報提供を行い、健康食品が原因となる健康被害発生件数の減少を図る。(右表の達成度=年度目標値/成果実績*100%)	成果実績	件	27	16	20	H21 30.2 H22 26.6 H23 29.4
		達成度	%	111.9	166.3	147.0	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	①健康食品の安全性確認のための試験検査の実施(3件) ②健康食品の正しい利用法に関するパンフレットの作成・配布による普及啓発	活動実績 (当初見込み)	件	—	6 ( 7 )	3 ( 7 )	— ( 2 )
単位当たりコスト	約1.2(百万円/1検査件数)		算出根拠	○平成23年度 執行額(パンフレット作成経費除く)÷(活動実績+成果実績) 28,647千円÷(3+20)=1.2(百万円/件)			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.2	0.2				
	職員旅費	0.1	0.1				
	委員等旅費	0.4	0.4				
	庁費	0.4	0.4				
	食品等試験検査費	23.3	23.1				
	計	24	24				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国民の健康に対する関心の高まり等を背景として、これまで一般に飲食に供されることのなかったものや特殊な形態のもの等、様々な食品が「健康食品」として流通する中、安全性の疑われる食品成分について安全性試験や分析調査を行うとともに、健康被害発生時の迅速かつ適切な対応を図る本事業は、国民のニーズが高く、優先度も高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	健康食品・無承認無許可医薬品の健康被害発生時の拡大防止等の事業については、平成14年医薬発第1004001号通知に基づく都道府県等からの情報収集及び評価を踏まえ、必要に応じ対応する必要があり、国が実施すべき事業である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	健康被害発生時の緊急対応経費として予算を確保しているが、平成23年度は結果的に発生せず、不用となった。
資金の流れ、費目・使途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の選定にあたり、調査事業の継続性、調査結果を踏まえた今後の対応を鑑みた場合、支出先が限定される。今後、これらの条件を踏まえる必要のないものについては、競争性を確保していく。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	少額随契についても複数者から見積をとり、コストの削減に努めている。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	事業の適切な遂行に必要な経費に限定されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	成果実績から実効性の高い手段となっている。
	△	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	成果実績の達成度は向上していないものの、目標値は達成している。
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	見込みに達していないが、優先順位をつけ必要なものから実施している。
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	—
	○	※類似事業名とその所管部局・府省名 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	本事業において作成したパンフレットは、関係者に配布する他、厚生労働省のホームページにも掲載し、普及啓発に努めている。
点検結果	市場に流通している健康食品において安全性が疑われる成分について、安全性試験及び分析調査を実施しているが、より効率的な試験等が行えるよう、対象成分等の選定手法について検討を行う。 また、本事業において作成したパンフレットは関係者に配布する他、厚生労働省のホームページにも掲載したが、今後とも一般消費者にも活用いただき、健康食品を安全に利用していただくことに努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	健康食品の安全性の確保等事業は、健康被害を未然に防止するため必要な事業であり、効率的な執行に努めつつ必要な予算措置を行うこと。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—	—		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
—			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0330	平成23年行政事業レビュー	0300



資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A. (株)バイオテック・ラボ			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
備品費	画像解析装置	4	—	—	—
計		4	計		0
B. (財)食品薬品安全センター秦野研究所			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	アシタバ製品中のフロクマリン類の光 遺伝毒性試験	4	—	—	—
計		4	計		0
C. 100万円以上の支出該当なし			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
			—	—	—
計		0	計		0
D. 資金前途官吏			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
需要費	電気料	2	—	—	—
計		2	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.一般競争入札

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)バイオテック・ラボ	画像解析装置	4	2	98.90%

B.随意契約

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)食品薬品安全センター-秦野研究所	アシタバ製品中のフロクマリン類の光遺伝毒性試験 一式	4	随意契約	
2	(株)バイオテック・ラボ	ユニバーサル冷却遠心機 5930 1式	2	随意契約	
3	NECネクサソリューションズ(株)	*「健康食品」の安全性・有効性情報サイトのSSL化対応の改修	1	随意契約	
4	(一財)医療経済研究・社会保険福祉協会	*錠剤、カプセル状等食品の適正な製造工程管理に係る映像教材制作	1	随意契約	
5	尾崎理化(株)	恒温振とう培養機 タイテック バイオシェーカー BR-43FL/MR 1点	0.9	随意契約	
6	高信化学(株)	Pオリゴキット 10,000+3,000ベース 一式	0.6	随意契約	
7	(株)バイオテック・ラボ	循環型垂直気流型クリーンベンチ MB-1301 1式	0.6	随意契約	
8	(株)高長	食品検査用検体 さくら印 プロポリス粒DX 90粒 1点 外48点	0.3	随意契約	
9	(株)高長	食品検査用検体 垂水温泉水 杜の生命泉 1点 外53点	0.3	随意契約	
10	尾崎理化(株)	ASB-00021675-005urusio-ruI3 1点 外14点	0.2	随意契約	

C.委員等旅費・謝金

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	委員A	食品衛生分科会放射性物質対策部会作業グループ出席旅費	0.07		
2	委員B	食品衛生分科会放射性物質対策部会作業グループ出席旅費	0.05		
3	委員C	食品衛生分科会放射性物質対策部会作業グループ出席旅費	0.05		
4	委員D	食品衛生分科会放射性物質対策部会作業グループ出席旅費	0.04		
5	委員A	食品衛生分科会放射性物質対策部会作業グループ出席旅費	0.04		
6	委員A	食品衛生分科会放射性物質対策部会作業グループ出席旅費	0.04		
7	委員A	食品衛生分科会放射性物質対策部会作業グループ出席旅費	0.04		
8	委員C	食品衛生分科会放射性物質対策部会作業グループ出席旅費	0.03		
9	委員A	食品衛生分科会放射性物質対策部会作業グループ出席旅費	0.03		
10	委員E	食品衛生分科会放射性物質対策部会作業グループ出席旅費	0.03		

D.事務費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京電力(株)	電気料	2	随意契約	
2	東京ガス(株)	ガス料	0.5	随意契約	
3	尾崎理化(株)	冷凍冷蔵庫 サンヨーフリーザー MPR-414F 1点	0.4	随意契約	
4	東京都水道局	水道料	0.3	随意契約	
5	協新流通デベロッパー(株)	健康食品GMPリーフレットの梱包発送一式	0.2	随意契約	
6	(株)伊藤サプライ	レーザートナーカートリッジLPCA4ETC5K 2点 外18点	0.06	随意契約	
7	(株)JTB首都圏 BTO新橋営業所	健康食品工場視察旅費	0.01	随意契約	